

科目名	身体障害作業治療学	担当教員	三宅環 ※印は実務経験のある教員を示す。			
-----	-----------	------	-------------------------	--	--	--

開講専攻	分野	種別	配当年次	開講時期	単位数	授業形態
作業療法学専攻	専門科目	選択	3年次	前期	2単位	講義

科目概要	本講座では、骨関節、中枢神経、末梢神経、筋疾患などの身体障害に対する作業療法の基本的な介入について解説し、各疾患別による障害の症状や病態像、評価、作業療法介入・治療・訓練について学習する。また、各疾患に関連する基本的知識や、治療原理、社会サービスの適応についても学び、具体的な介入方法や基本技術を習得する。
学習目標	基本的な治療原理を理解し、対象者に介入する基本的技術を習得する

回	項目	主な学習内容	学習目標	実務経験 教員担当 項目
1	概要	身体障害分野での作業療法オリエンテーション 対象者へのアプローチ基礎実技 ～対象者への接し方～	身体障害分野での作業療法の治療理論を理解する 基礎的な実技を実践できる	
2	関節可動域制限の 治療	関節可動域制限の分類・原因・治療原理 関節可動域訓練実技	関節可動域制限の分類、成因、治療原理を理解する。 関節可動域訓練を実践できる。	
3	筋力低下の治療	筋力低下の分類・原因・治療原理 筋力維持・回復訓練実技	筋力低下の分類・原因・治療原理を理解する 筋力維持・回復訓練実技を実践できる	
4	神経筋疾患	神経筋疾患の疫学 神経筋疾患の障害像	神経筋疾患の疫学について理解する 神経筋疾患の障害像について理解する	
5	筋緊張異常に対 する作業療法	脳卒中を含む中枢性の運動障害および筋緊張異常について 筋緊張異常の評価および治療の考え方	脳卒中を含む中枢性の運動障害および筋緊張異常について理解する 筋緊張異常の評価および治療の考え方について理解し、治療手技を体験する	
6	感覚障害に対す る作業療法 協調運動障害に 対する作業療法	脳卒中を含む中枢性の感覚障害 感覚障害の評価および治療の考え方 脳卒中を含む中枢性の協調運動障害 協調運動障害の評価および治療の考え方	脳卒中を含む中枢性の感覚障害、その評価および治療の考え方を理解する 脳卒中を含む中枢性の協調運動障害、その評価および治療の考え方を理解する	
7	廃用症候群に対 する作業療法	廃用症候群について 廃用症候群の評価および治療の考え方	廃用症候群について理解する 廃用症候群の評価および治療の考え方について理解する	

8	脊髄損傷	脊髄損傷の神経症状 脊髄損傷の疫学 脊髄損傷の障害像	脊髄損傷の神経症状について理解する 脊髄損傷の疫学について理解する ASIA 機能障害スケールについて理解する 脊髄損傷の治療の考え方について理解する	
9	症例検討	身体障害系の症例報告 1 身体障害系の症例報告 2	仮想症例を通して実際の身体障害作業療法の理解を深める 症例発表見学を通して実際の身体障害作業療法の理解を深める	
10	がんに対する作業療法	がんの疾患構造 がんへの治療的介入	がんの疾患の特徴、治療方法の理解を深める がんに対する様々な作業療法介入理論の概要の理解を深め体験する	
11	リスク管理	身体障害系疾患と合併症の特徴 身体障害系疾患のリスク管理	身体障害系疾患の合併症の特徴の理解を深める。 身体障害系疾患のリスク管理を実践することができる。	
12	日常生活活動の指導	日常生活活動の評価 日常生活活動の指導と作業療法治療	日常生活活動の中から、特に動作の様相を理解し、評価を行うことができる。 日常生活活動の指導と、作業療法の治療を平行に行うスキルを学び、実践することができる。	
13	社会サービス	身体障害領域での介護保険サービス ケアプラン	身体障害者に対する介護保険サービスの種類を理解する。 ケアプランについて理解する	
14	社会サービス 2	身体障害者手帳 インフォームド・コンセント	身体障害者手帳の概要を理解し、申請書類が記載できる。 インフォームド・コンセントの理解を通して医療サービスについて理解を深める。	
15	身体障害まとめ	評価と治療の統合解釈	症例を通して評価から治療への流れを学ぶ 1 症例を通して評価から治療への流れを学ぶ 2	
<b>評価方法</b>		筆記試験(100%)		
<b>教科図書</b>		長崎重信：作業療法ゴールドマスターテキスト4 身体障害作業療法学, MEDICAL VIEW		
<b>参考図書</b>		福井國彦：脳卒中最前線, 医歯薬出版 石合純夫：高次脳機能障害学第2版, 医歯薬出版 岩崎テル子：身体障害作業療法学, 医学書院		
<b>学習の準備</b>		指定した教科書の該当部分を事前に読んでおくこと		
<b>オフィスアワー</b>		講義 1 回目のガイダンスで説明する。		
<b>担当教員欄に※印を附した教員の実務経験</b>				